

「SHASEN コンテスト」講評

写真部門 最優秀作品：【冬の午後】

土屋 恵理さん



■根岸：

「タイトルから計り知れるのは、冬の暖かい日差しに包まれてこたつの中で眠りに落ちる、という至福の時を過ごしている様子がリアルに伝わってきます。

この手の作品で良くあるのが、演出的に撮ることもありますが多分にリアルに眠りに落ちている様子を撮った自然な感じが両手のポーズや表情からも伝わってきてユーモラスさも感じる素敵な作品だと思います。」

■田中：

「普段では見逃してしまうような何気無い日常にこそ素晴らしい瞬間が潜んでいます。土屋さんはそのような瞬間を見逃さない高い実力があると感じました。シンプルな写真の中に花や枕の色、机の上でボケている髪留めなどの光や色のバランスが非常に素晴らしい秀作です。」

■東方：

「寝ている女の子を猫に例えたコンセプトが素敵でした。
家に差し込む冬の光が暖かく、彼女にとって心地良い空間であるという事が寝ている姿から伝わります。光と影のバランスや表情、寝相などどこを切り取っても優しい写真だと思います。」

■土屋：

「優しい光が差し込み、写真の中の情景とマッチし撮影者と被写体の近しい距離感や関係性が色濃く反映されとても暖かい気持ちになる写真です。構図的にも見やすく、机の上の髪留めもポイントとして効いています。」

■宮平：

「暖かい日差しの中、表情や手の形からも伝わる脱力感に、作品を見るこちらの緊張も解きほぐされました。また、ここまでリラックスした女の子の表情から察するに、この子にとって落ち着ける場所、環境なんだと伝わります。撮影者は写っていないものの、この気心を許した関係性も見えてきて素敵な作品だなと感じました。」

「SHASEN コンテスト」講評

写真部門 優秀作品：【見る先は、、、】

ハルさん（ニックネーム）



■根岸：

「パッと見ただけではそこに猫が潜んでいるとは気付かず、見過ごしてしまうような佇まいです。そんな中、気付いてしまったからは猫を凝視してしまうくらい引き込まれる作品です。」

■田中：

「網戸越しの猫の目がとても効果的な素晴らしいモノクローム作品です。色彩がないことで画面内にある被写体の形や質感が立ち上がり、見れば見るほど奥行きを感じることができています。縦位置にされているのも画面内がスッキリして成功しています。」

■東方：

「網戸越しに浮かび上がる鈴をつけた黒猫と少し生活感が垣間見える衣類。写っているものはとてもシンプルではありますが、非常に目を引く魅力的なモノクロ作品です。」

■土屋：

「繊細なモノクロのトーンの中に猫が徐々に浮かび上がるような感覚を覚え、とても魅力的な写真です。写真も水平・垂直がバランス良く取れており見やすく感じます。網戸越しに撮影されていると思うのですが、それも非常に成功したものではないかと思います。」

■宮平：

「網戸の奥から浮かび上がる目に引き込まれる作品だと思います。一見すると猫は背景に溶け込んでいるようにも見えるところも面白く、そんな中力強い目力が印象的でした。また、まるでフレームに入っているかのように見える窓枠も面白い切り取り方だなと感じました。」

「SHASEN コンテスト」講評

写真部門 優秀作品：【想いをのせて】

谷口 凱星さん



■根岸：

「何かのお祭りかと思われませんが、夜間の難しいシチュエーションの中、とても迫力のある構図で撮影されていると思います。

火の粉がこちらに迫ってくる様子も臨場感があって猛々しさを演出しています。」

■田中：

「夜空の濃い紺色と花火の赤い炎のコントラストが非常に美しい作品です。火花はインパクトがとてもあり、一度見ると脳裏に焼きつきました。火の粉の舞い方もとても良く、美しい作品に仕上がっています。」

■東方：

「飛び散る火の粉がうまく撮られているので写真から火の迫力が感じ取れます。非常に力強く、その場にいなくても音が聞こえてくるような臨場感のある作品です。」

■土屋：

「おそらく神事の行事の一部だと推測できるのですが、その中でも高く燃え上がるものの迫力が縦構図にすることでより感じられ、また暗いトーンの中で赤色の火がとても映え印象的な一枚だと感じます。空の雲の形までしっかりと描写されており美しい仕上がりになっていると思います。」

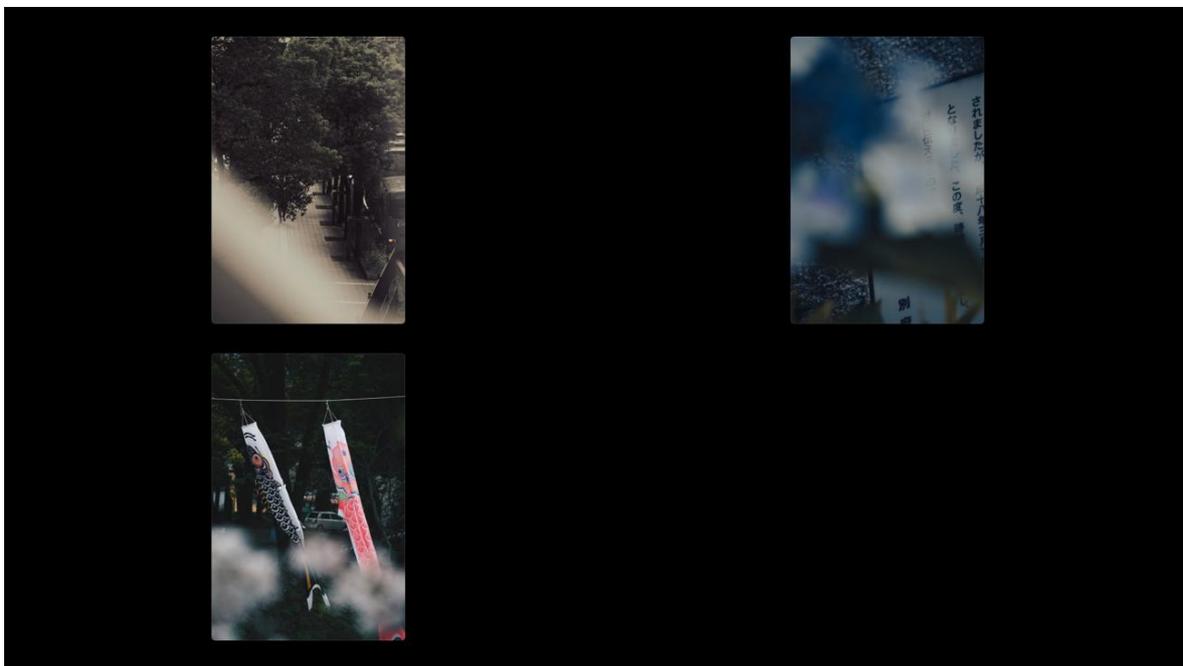
■宮平：

「暗い夜に、煌々たる赤い火の様子がとてもかっこいい作品だと思いました。また、上から落ちてくる火の粉にも臨場感を感じます。縦の構図で柱の高さも際立っており、良い構図だと思います。」

「SHASEN コンテスト」講評

写真部門 優秀作品：【光と。】

工藤 優花さん



■根岸：

「静かな佇まいの3枚で綺麗にまとめてくれています。

作者自身の心象がよく伝わってきます。センスの良さが光る組写真だと思います。

■田中：

「前ボケ、縦位置と作者ご自身でルールを決めてられており、非常に見易い組み写真です。画面の中も一見すると見にくいように見えてしまいますが、奥にある被写体が明確になっています。考えられた作品です。

■東方：

「被写体がそれぞれ異なりますが、前ボケや全体的に落ち着いたトーンで統一することにより組み写真として非常に上手く構成されています。同一が存在しない夢の記憶を辿っているような描写に作品意図と重なる部分を感じ、素敵だと思いました。」

■土屋：

「組み写真の全てに前ボケなどを入れ主役となるものを引き立たせ、魅力的な写真で構成されているなど感じます。トーンなども統一され優れた技術をお持ちの方が撮影されたと思います。」

■宮平：

「縦位置の写真ということと、3枚共が同じトーンというところ、前ボケが入っているところなど共通のポイントがあるため、違う被写体ですが一つの作品として素敵なまとまりを感じられる作品だと思いました。」

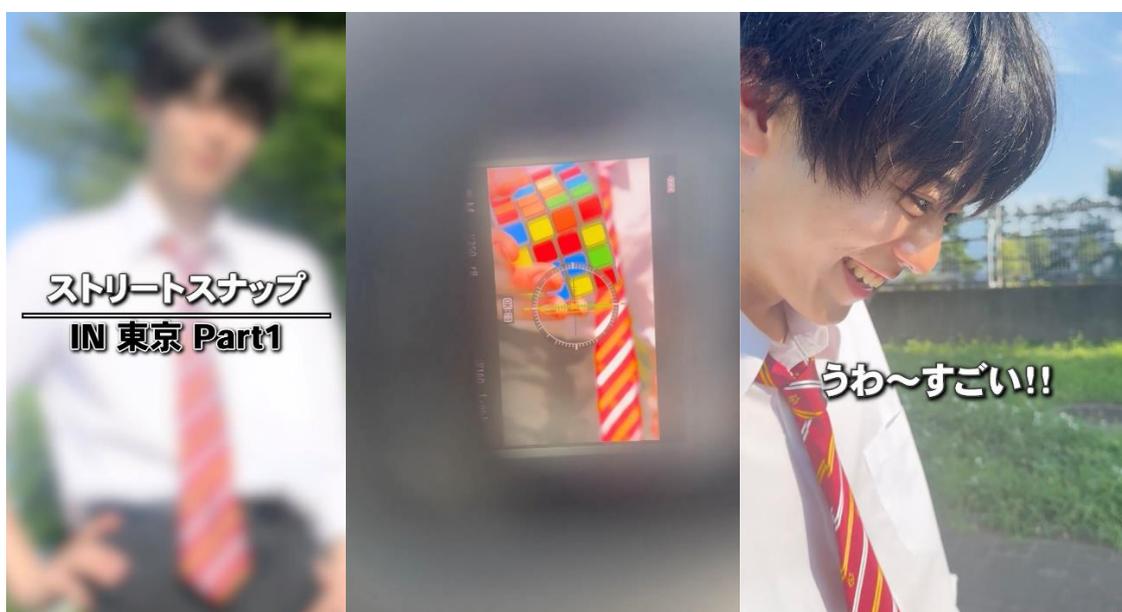
「SHASEN コンテスト」講評

映像部門 最優秀作品：該当なし

映像部門 優秀作品

作品名：「ストリートスナップ」

タケヤマさん（ニックネーム）



鯖田：

「作品名：「ストリートスナップ爽やかで人懐っこいキャラクターの主人公が好印象。思わずクスッとさせられる二人のリズミカルなやりとりに、観ている人はいつのまにか笑顔になっているでしょう。」

一人称目線や、カメラのビューファインダー撮影などギミック的なアイデアと、話し手で色を変える読みやすいテロップなど視聴者の立場を考えた丁寧さが両立した作品です。」